

(4) 構造別戸数の推移

構造別に新設住宅着工戸数の推移をみると、全体に占める鉄筋コンクリート構造の割合は、8割を超えているが、平成27年度以降は木造の戸数が増加傾向にあり、令和元年度では1,917戸(13.5%)まで増加している。

